

全国高専英語科カリキュラムの調査と考察

安宅 邦光*・堀 登代彦**

A Survey on the English Curriculums and Syllabuses of National Technical Colleges

Kunimitsu Ataku, Toyohiko Hori

Abstract

This paper is a survey of the English curriculums and syllabuses of 54 national technical colleges. In order to reconsider and improve our English curriculum, we need the information of what curriculums and syllabuses other 53 national technical colleges have. Our curriculum analysis is based on the following three viewpoints; how English subjects are allocated and how many number of credits they are given, what kinds of authorized textbooks are used in the lower grades, and what kinds of unauthorized textbooks are used in the upper grades. We have got a lot of suggestion in the course of surveying them.

1. はじめに

過密な高専カリキュラムの中で、英語科に与えられた単位数は少ない。控えめに見積もっても、普通科の高校なら3年間で $6 \times 3 = 18$ 単位、大学前半の2年間で $4 + 4 = 8$ 単位として、合わせて26単位（+ α = 大学受験のための膨大な英語学習時間）。一方高専（本校）の場合は、 $6 + 4 + 4 + 2 + 2 = 18$ 単位（+ $\alpha = ?$ ）。この絶対的な時間的較差の事実を知ってか知らずか、「高専卒業生の英語力は、高等教育を受けた日本人の中で最も低い」と批判する向きもある。高専卒業生には少々気の毒な話である。

だが現状を嘆くだけでは事は進展しない。日々の授業実践現場での指導法の見直しというミクロな視点だけでなく、乏しい単位数の中で学生が将来的に必要な英語技能（この詳細は後述）の基盤を効果的に習得させるための、5年間全体を見通したカリキュラムの再検討というマクロな視点も不可欠であろう。

高専では、高校のように文部省の学習指導要領に拘束されることはなく、各校の自由裁量でカリキュラムを決めることができる。その際に、各高専が一体どんなカリキュラムでどんな内容の授業をしているかという情報があれば、大いに参考になるだろう。今回の私たちの調査は、そのための情報収集を主たる目的として行われた。

2. 調査方法

この調査の基本資料は、全国の各高専から本校に送付されたシラバスと各校のホームページである。そのデータを基にまず、次ページ以降に掲載の全国高専英語科カリキュラム一覧を作成した。ただしシラバスの年度が揃わず、平成12年度のものが21校、平成11年度のものが31校、平成10年度と7年度のものが1校ずつとなっている。また今回の調査対象は国立の54高専に限定し、公立高専は参考資料を掲載するに止めた。

次にこの一覧表を様々な角度から眺め、設定した各項目ごとにデータの集計と整理を行い、それを50の分布表にまとめ直した。これにより、客観的な数字データに基づいて全国の高専カリキュラムの傾向を分析することが可能となった。

今回のカリキュラム分析は、主に次の3つの視点から行われている。(1)5年間を通しての英語科各科目の配置と単位数。(2)低学年での文部省検定済教科書の使用状況。(3)高学年での選択科目も含めた多様なテキストの使用状況。

また、これまでブラックボックス的存在だった他高専の高学年の授業内容に関しては、英語能力のどの技能を活用させる授業（授業分類）が、どんな内容を扱ったテキストで実施されているか（授業分野）をシラバスから掘り上げることにより、その全体像を明らかにすることができた。

最後に、第2外国語として多くの高専で履修されているドイツ語のカリキュラムの現状についても、必修と選択の単位数を簡単にまとめてみた。

* 一般教科 助教授

** 一般教科 助教授

	1 年		2 年		3 年		4 年・5 年 (必修科目)		選 択 科 目		独 語
	11	17	5	5	2	2	4 年②英語演習【II】 ◇RACON English course II # 筑摩書房 5 年①技術英語 or ①英会話 II	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	3 or 4 年①英会話 II	
八 戸	4 -	13	2	1	2	2	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	3 or 4 年①英会話 II	必 4 4 年② 5 年②
一 関	11	16	5	5	3	2	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	必 3 4 年③ 選 2 (or E) 5 年②
宮 城	12	14	5	5	2	2	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	選 4 (or E) 4 年② 5 年②
仙 台 電 波	11	17	6	5	3	2	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	必 4 4 年② 5 年②
秋 田	11	20	6	6	4	2	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	必 2 4 年② 選 1 5 年①
鶴 岡	11	19	6	6	4	2	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	必 4 4 年② 5 年②
福 島	11	16	6	6	4	2	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	4 年②英語演習 I【W】 ◇Composition through Pictures # Longman	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	5 年②英語演習 II【R, 社】 ◇Discussing Issues # 弓	選 4 (or E) 4 年② 5 年②

			1 年	2 年	3 年	4 年・5 年 (必修科目)	*7	選 択 科 目	独 語
富 山	11	18	4 I 総合英語	4 II 総合英語	2 4 S 総合英語	4 年②英語講読【R, 環】 ◇Our Planet, Our future # 成		4 年②英語演習 I 【(a)Q (b)U】 (a)◇5-Minute Quizzes For STEP #M	選 3 4 年② 5 年①
	4 専	6 6 4 2 2 0 1	2 W 英語表現	2 W 英語表現	2 (a)T } (b)G }		5 年①英語演習 II 【U】 前期のみ		
富 山 商 船	11	18	2 I 英語 I	2 { I } 英語 I	2 II 英語 I	4 年②英語 I		4 年②英語特講【U】 ◇レベルアップ 基礎からの英語構文90 #第一学習社	選 3 (or C, R) 4 年② 5 年①
	4 ☆ 一	5 5 5 2 2 1	2 G 英語 II	2 E 英語 II	2 R 英語 II	5 年①英語 I 【E】 ◇LINK UP 英語総合問題集 GREEN版 #数			
石 川	11	18	2 I } 英語 A	2 II 英語 A	2 E } 英語 A	4 年②英語 A 【(a)W&R, 社 (b)4 S】 (a)◇最新トピックで学ぶ時事英作文 #松 & 英語構文ノート90 # 成 (b)◇Illustrated English Communication #M & The New Order of 21st Century Caos #M		5 年②英語 A 【(a)R, 文 (b)(c)R, 異】 (a)◇《原書で楽しむ》7/27/7/27に花束を #研 (b)◇総合英語・アメリカ入門 #三 (c)◇Adventures in Culture #鶴	必 4 2 年② 3 年②
	5 専	6 4 4 2 2	2 A 英語 A	2 G 英語 B	2 CN 英語 B				
福 井	11	17	3 I 英語 I	2 II 英語 II	4 R 英語 III	4 年②英語 IV 【R】		5 年①英語特講【R】	選 4 (or C) 4 年② 5 年②
	5 専	5 4 4 2 2 1	2 CN ミニク ション I	2 CNJ ミニク ション II		5 年②英語 V 【R】			
岐 卓	11	18	2 I 英語 A	2 II 英語 A	2 R 英語 A	4 年②英語 A 【R, 科】 ◇Beyond Tomorrow #南 ◇Nature and the Environment # 成		(a)◇Planet Problems # 成 & 標準英文法 # 受験研究社 (b)◇Global Issues Today # 成 & 標準英文法 # 受験研究社 (c)◇VOA Science for Tomorrow # 金	必 4 4 年② 5 年②
	5 専	6 5 3 2 2	2 G 英語 B	1 CN 英語 B	1 CN 英語 C	5 年②英語 A 【(a)R&U, 環 (b)R&U, 社 (c)4 S, 科】			
沼 津	12	17	2 I 総合英語 A	2 II 総合英語 A	2 R 総合英語 A	4 年②総合英語 A 【(a)(b)4 S (c)W&Q】 (a)◇VOA Science for Tomorrow # 金 & 英語構文ノート90 # 数 (b)◇英文法・語法問題1100 # 桐 & 英語長文総合演習 # 数 & 5-Minute Quizzes For TOEIC # M		5 年②国際理解＜英語＞ 【①CN ①R, 科】 ① ①◇Science in Nature and Health # 朝 & ◇Science Shower # 朝	必 3 4 年② 4 年① 5 年① 5 年② (国際) (or E, F, 教養)
	5 専	6 5 4 2 2 (2)	1 I 総合英語 B	1 II 総合英語 B	2 R 総合英語 B				
豊 田	11	16	2 I 英語講読 I A, I B	2 II 英語講読 II A, II B	2 R 英語講読 II A, II B	4 年②科学英語基礎 II A, II B		5 年②上級英語 I A, I B 【4 S, 異】 ◇America Today # 英宝社 5 年①上級英語 II 【U】	必 2 4 年② 選 2 4 年②
	5 専	6 4 4 2 2 0 2+1	2 CNJ 英会話 G { A, B } L } 作文 A, B	2 { W } (E) A, B	2 T 科学英語 基礎 I A, I B				

				1年	2年	3年	4年・5年(必修科目)	選択科目	独語
鳥羽商船	12	3	☆	1	3	3	4年③総合英語【a)W (b)R, 時】 (a)◇Let's Write and Communicate! #金 (b)◇Checknote for Current English #金 & Grammar Tactics for the TOEIC Test #南	5年①総合英語【(a)T (b)R, 時】 (a)◇Basic Technical English (b)◇Fundamentals of Media English 2000/2001	必 3 4年② 5年①
	19	5	4	2	1	1	総合英語 1 CNJ		
鈴鹿	7	5	専	4	2	2	4年③総合英語【(a)4 S, 異(b)T(c)C J】 (a)◇Looking at America #成 & Polite Fictions #金 (b)◇〈化学会社の英文社案内〉 (c)◇Listen For It #OUP	5年③英語Ⅲ【(a)R&L, 環 (b)R, 科】 (a)◇Our Planet, Our Future (b)◇Gifts of Nature 2 #南	選 4 4年② 5年②
	17	—	⑩	2	2	1	英語ⅡA 英語ⅡB 1 CN		
舞鶴	12	4	—	4	2	2	4年③総合英語【(a)R異(b)CN】 and ②【(c)CN】 (a)人間と言語Ⅰ〈7/社会と英語〉 ◇A Variety of American Cultures #成 (b)人間と言語Ⅱ〈英会話A〉 (c)人間と言語Ⅴ〈英会話B〉	5年③英語Ⅲ【(a)CN】and ②【(b)CN】 (a)人間と文化Ⅲ〈国際理解〉 (b)人間と言語Ⅴ〈英会話C〉	必 3 3年② 4年① 選 2 5年②
	14	—	⑫	2	2	2	英語Ⅱ 英語ⅡB 1 CN		
明石	12	4	専	3	2	1	4年④英語C【(a)C J, (b)4 S】 #OUP (a)◇DEVELOPING Tactics for Listening (b)◇Words for All Occasions #三 5年②英語C【(a)R&L, 異】 (a)◇Sorry, Wrong Number #金 & Campus Listening #成	(b)◇Peterson Super TOEFL Reading太陽社 ◇Cubic Listening #M 5年①工業英会話【CN&T】	必 2 4年② 選 2 5年②
	17	—	⑬	2	2	1	英語A 英語B 1 CN 英会話		
奈良	12	5	専	4	1	1	4年②英語【4 S, 環】 ◇Nature and the Environment #成 4年①英会話【CN】 5年②選択英語Ⅰ【(a)R, 文 (b)R, 時】	(a)◇The Happy Prince and Other Tales (b)◇Enduring Voices #桐 #開文社 5年②選択英語Ⅱ【(a)L, 時&音 (b)R&L, 文】 (a)◇Topic by Topic TOEIC Listening #成 (b)◇Two-Minute Mysteries #M	必 3 4年③ 選 2 5年②
	16	—	⑭	4	1	1	英語 英語ⅡL 1 CAV 英語ⅡL 1 CN 英会話		
和歌山	12	4	—	4	3	2	4年④英語【(a)I (b)G (c)CN】 (a)◇Let's Write and Communicate! #金 (b)◇Checknote for Current English #金 & Grammar Tactics for the TOEIC Test #南	5年②英語Ⅲ【(a)R, 時】 (a)◇News for You 2000/2001 #成 5年②英語Ⅲ【(a)R, 時】 (a)◇Cross-Cultural Fantasia 2 #南	必 3 4年② 5年① 選 2 or E, F 5年②
	17	—	⑮	4	1	1	英語ⅡA 英語ⅡB 1 CN		
米子	12	5	—	4	2	1	4年④英語【(a)R, 文 (b)T】 (a)◇Roald Dahl: ES10 TR07 #Puffin Books (b)◇General Science #南 5年②実用工業英語【T】 5年②英米文学【R】	5年②英語Ⅲ【CN】 5年②英語Ⅲ【T】 ◇Fairy Tales of the Worldの基礎と応用 #研 5年②時事英語【R】 5年②コミュニケーション【C J】 ◇Culture Riddles - America #南	必 3 4年③ 選 2 (or E) 5年②
	17	—	⑯	4	1	1	英語ⅡA 英語ⅡB 1 CN		

			1 年	2 年	3 年	4 年・5 年 (必修科目)	選 択 科 目	独 語
松 江	11	6	3	2	3	4 年②英語Ⅳ【(a)T (b)R, 科】 (a)◇Basics in Technical English - Computer Science # 松 (b)◇人間と科学 # 朝 5 年②英語Ⅴ【R, 異】 ◇US Life Today # 弓プレス	4 年①選択英語講読【R】	必 3 4 年③ 選 1 5 年①
	5	3	2	2				
	②	2	1	2	不 明			
津 山	11	6	4	4	3	4 年②英語Ⅳ【C J】	4 年②選択英語Ⅰ【Q&U】 5 年②選択英語Ⅱ【R&C J】	必 3 4 年③ 選 2 5 年②
	4	5	2	1	2			
	専	②	2	1	3			
広 島 商 船	11	6	3	3	2	4 年②英語Ⅲ【(a)A, NJ, (b)G】 (a)◇Hello, there! Oral Communication A # 東京書籍 (b)◇Basic English for College Students # 弓 5 年②英語Ⅲ【(a)W&R, 社】	◇会話作文40 # 弓 & A. トラー- 未来への胎動 # 三	選 2 (or E, F) 4 年②
	3	5	2	2	2			
	☆	4	1	1	2			
呉	11	6	4	3	2	4 年②総合英語【(a)(b)R&L, 時 (c)4 S, 異 (d)R, 環】 (a)◇DBRITAIN CASE BY CASE # 南 (b)◇事件でたどる20世紀 # 南 (c)◇Tell Me Why # 三 (d)◇Nature and the Environment # 成	5 年①総合英語【(a)R, 異 (b)4 S, 時】 (a)◇Reading MINI WORLD # 松 (b)◇Newspaper English # 成 5 年②オールコミュニケーションⅡ【CAV, 異】 ◇Japan Goes International # 成	必 4 4 年② 5 年② 選 2 5 年②
	4	5	1	2	1			
	専	⑨	2	1	2			
徳 山	12	5				5 年②英語【R, 文】	5 年②英語演習	必 3 4 年③ 選 2 5 年②
	3	5						
	専	②	2	2				
宇 部	12	6	2	2	2	4 年②英語演習Ⅰ【(a)E (b)R, 文】 (a)◇三位一体総合英語徹底演習 # 増進堂 (b)◇An English Traveller in Japan # 科 5 年①英語演習Ⅰ【(a)R, 文 (b)R, 科】 (a)◇Lucky Lips and Other Stories # 成 (b)◇話しながら学ぶ化学 # 廣川書店	4 or 5 年①英語特講【R, 文】 ◇Episode in the New Testament # 成 4 or 5 年①英会話【(a)C J (b)CN】	必 2 4 年② 選 2 or, C 4 年① 5 年①
	5	3	2	2	1			
	☆ 専	⑨	2	1	1			
大 島 商 船	12	6	3	3	2	4 年②英語Ⅳ【R, 科】 ◇Environment and Health # 成		必 4 4 年② 5 年②
	3	6	2	1	2			
	☆	4	1	1				

1年				2年	3年	4年・5年(必修科目)	選択科目	独語
阿南	10 4 専	5 5 4 2 2	3 2 1 1	英語総合 I L 英会話 作文基礎 CNJ	3 1 1 CN	英語総合 II W 英会話 作文基礎 CN	4年②英語総合【(a)L&R, 社(b)R, 異】 (a)◇VOA Science for Today #金 (b)◇American English Proverbs and others 5年②英語総合【CJ】	選4 4年② 5年②
高松	11 4 専	6 5 4(2) 3 0 2	3 2 1 CNJ	英語I I II G 英語II CNJ	2 2 1 R 英語I 英語II 英語III	2 2 2 R 英語I 英語II 英語III	4年③英語I【R&L, 社】 ◇Rock Classics #M 5年②英語I【R, 時】 ◇Current English 2000/2001 #成	選4 3年② (or E) 4年②
詫間電波	12 4 -	16 5 5 4 2 0 2+1	2 2 1 A 英語III	英語I G 英語II A 英語III	2 2 1 R 英語I 英語II 英語III	2 2 2 R 英語I 英語II 英語III	4年②英語I【R, 時】 ◇Current English 2000/2001 #成	必2 3年②
新居浜	11 5 専	6 5 3 2 2 1	4 2 CN 初級 英会話	英語I CN 初級 英会話	2 1 E 技術英語 I 総合基礎 演習	2 1 E 技術英語 I 総合基礎 演習	4年②技術英語2【T】 ◇General Science #南 5年②時事英語【R, 社】 ◇現代の映像-この地球市民たち #蒼	必2 4年② 選3 5年① 5年②
弓削商船	11 3 -	6 5 3 3 1	2 1 2 1 CN	英語I R I β CN	2 1 R 英語II 英語III	2 1 R 英語II 英語III	4年①英語IV【R, 科】 ◇Elementary Scientific English #英 4年②英語講読I【R】 5年①英語講読II【L&R, 音】 ◇Hit Parade Listening #M	必3 3年② 4年①
高知	11 5 -	6 5 3 3 1 1	4 2 W 英作文 ・英作文	英語I W 英作文 ・英作文	3 2 II 英語I 英語II 英語III	3 2 II 英語I 英語II 英語III	4年②英語【R】 ◇Progressive English course #尚学図書 4年①英会話【CJ】 ◇Teamwork 1 #S 5年①英会話【CJ】 ◇Teamwork 2 #S	選2 4or5年 ②
久留米	12 5 専	6 5 4 3 0 2	5 1 CJ 英会話 ・LL	英語I CJ 英会話 ・LL	3 1 E リーディング 総合基礎 ・英語	3 1 E リーディング 総合基礎 ・英語	(e)◇Topic by Topic TOEIC Listening #成 &Reading Tactics for the TOEIC Test #南 5年②実践英語【(a)CAV (b)CJ】 (a)◇映画「シヤレード」 (b)◇American Homestay Album #成	選4 4年② 5年②

1 年				2 年	3 年	4 年・5 年 (必修科目)	選 択 科 目	独 語
11 5	19 5	3 3	英語 I 英語 II (使用)	2 3 教科書等は不明	5	英語	4年②英語 5年①英語 旧) 5年②英語演習	必 3 2年② 3年① 選 2 4年②
11 5	18 5	3 2	英語 A 英語 B	3 II 2 W	3 R	英語 A	(b)◇Listening to Natural English & Enjoy Pop Songs #成 #開文社 (c)◇The History of European Fairy Tale (d)◇Withering Heights #OUP 5年①英語 C 【CN】 4年①英語演習 【U】 ◇シンブル英語構文とイディオム #文 4年②一般総合選択・英語特論 【Q】 ◇英検合格セミナー準2級 #旺	必 2 3年② 選 2 4年① 5年①
12 4	18 4	3 2	英語 英作文 英会話	3 II 2 W 1 CN	3 R 1 CN	英語 英会話	(a)◇English Poems and Their Meanings #鶴 (b)◇New Business for Changing Life Styles #成 4年②英語 【(a)R, 文 (b)R, 社 (c)R & L, 科】 4年②英語演習 【U】 ◇シンブル英語構文とイディオム #文 4年②一般総合選択・英語特論 【Q】 ◇英検合格セミナー準2級 #旺	必 3 3年③ 選 2 4年②
11 4	18 4	4 1	英語 I 英語 II 英語 III	4 II 1 CN	4 II	英語 I	4年②英語 I 【(a)R, 社 (b)R, 興】 (a)◇Reading Hour #金 (b)◇Cool Britannia #金 5年②英語 I 【R, 社】 ◇Issues for Today #松 4年②英語 IV 【4 S】 ◇Communicative College English #英	必 3 4年③ 選 1 5年①
12 4	18 4	5 1	英語 I 英語 II 英語 III	4 II 1 CN	4 R 1 CN	英語 III 英会話	4年②英語 5年①英語講読 or 英語文作 or オールラウンド 英語 #成 4年②英語演習 I (専門科目と同時開講) 4年②資格英語 I or ①英会話 I or ①英語文化 I 5年①英会話 II or ②英語文化 II (専門科 目と同時開講) 5年②資格英語 II or ①英語演習 I	必 3 4年③ 選 2 5年②
12 4	18 4	3 2	英語 英作文 英会話	3 II 2 W 1 CN	3 R 1 CN	英語 英会話	4年②英語 【(a)R, 興 (b)4 S】 (a)◇Getting Ready to Go Abroad #成 (b)◇Vital English #英 5年②英語 【4 S & Q】 ◇英検2級全問題集 #旺	選 4 (or C) 4年② 5年②
11 4	17 4	4 1	英語 英会話 英語 L	3 1	3	英語 オールラウンド 英語 I (使用教科書等は不明)	4年②英語 5年①英語講読 or 英語文作 or オールラウンド 英語 #成 4年②英語演習 I (専門科目と同時開講) 4年②資格英語 I or ①英会話 I or ①英語文化 I 5年①英会話 II or ②英語文化 II (専門科 目と同時開講) 5年②資格英語 II or ①英語演習 I	必 3 4年③ 選 2 5年②
12 4	18 4	6 2	英語 英作文 英会話	3 II 2 W 1 CN	3 R 1 CN	英語 英会話	4年②英語 5年①英語講読 or 英語文作 or オールラウンド 英語 #成 4年②英語演習 I (専門科目と同時開講) 4年②資格英語 I or ①英会話 I or ①英語文化 I 5年①英会話 II or ②英語文化 II (専門科 目と同時開講) 5年②資格英語 II or ①英語演習 I	選 4 (or E) 4年② 5年②

◆ 1～3年の検定外教科書一覧 (31校が使用)

八戸	3年②英語演習	【R, 社】◇Reading Breakthrough on the World # 三
一宮	3年①英語表現Ⅱ	【R, 社】◇初めてのEメール英文 # 南
宮城	1年①/③英語講義	【C P】◇英語の発音ノート # 数
	3年③総合英語 (a)	【R, 異】◇Great World Speeches # 成
		(b) 【T】◇The Internet for Beginners # M
仙台電波	3年①/③英語A	【R, 異】◇Gestures # 三
	3年②/③英語A	【W, 異】◇Writing about Cross-Cultural Topics # 成
福島	3年④英語	(a) 【R, 異】◇An Introduction to Intercultural Communication # 南
		(b) 【R & L, 科&異】◇The Science Navigator # 朝
茨城	3年④英語	(a) 【R, 異】◇This is Europe # 成
		(b) 【R, 科】◇人間と科学 # 朝
		(c) 【R, 環】◇Environment and Health # 成
小山	3年④英語	(a) 【CAV, 科】◇SCIENCE Shower # 朝
		(b) 【R, 科】◇The Wonders of Science and Technology # 三
		(c) 【R, 社】◇Reading into the Future # 金
木更津	2年②英語B	【L】◇Hear It! Try It! # M
	3年②英語演習	(a) 【Q】◇STEPS to Advanced English # 成
		(b) 【R, 異】◇America at a Glance # 南
		(c) 【R, 文】◇The Boy # 英潮社
東京	3年②総合英語Ⅲ(a)	【T】◇工業英語ファーストステップ # 日本工業英語協会
		(b) 【T】◇Science Shower # 朝
長岡	1年③英語Ⅰ	【R】◇Facts and Figures # Heinle and Heinle
	2年②/③英語Ⅰ	【R】◇Facts and Figures # Heinle and Heinle
富山	3年②総合英語	(a) 【CAV, 異】◇Survival English (Book 2) # 朝
		(b) 【CAV, 科】◇SCIENCE Shower # 朝
	3年②英語表現	【T】◇Communicative Scientific English # 朝
富山商船	2年②英語Ⅱ	【E】◇コンパクト英語構文100 # 数
石川	3年②英語A	【E】◇三位一体総合英語問題の徹底研究 # 山口書店
		&◇Basic Idioms # 金
沼津 (旧)	3年③総合英語(a)	【R, 社】◇世界はいま # 桐
		(b) 【R & E, 文】◇Fifty Famous Stories # 成
		&◇総合英語徹底演習 # 増進会出版
		(c) 【R, 時】◇週刊ST # The Japan Times
豊田	1年②英語文作A, B	【L】◇First Steps in Listening
	2年②英語表現A, B	【W & E】◇Easy Writing # M
		&◇トラバカ英語総合演習 # エスト出版
		&◇Inside the Dictionaries 英語辞書活用ノート # 数
鳥羽商船	1年②/③英語B	【G】◇英語演習ノート # 数
	2年①/②英語B	【G】◇英語演習ノート # 数
	3年③総合英語	【R, 文】◇Treasure Island # OUP
鈴鹿	3年③総合英語 (a)	【R, 社&環】◇Timely Topics # 桐&◇Green Issues # 桐
		(b) 【R, 社】◇World Scope: People and Issue # 桐
舞鶴	1年②英語表現Ⅰ	【E】◇高校英語の整理と演習ノート # 文
	3年②英語演習	【E】◇LINK UP 英語総合問題集 (BLUE版) # 数
明石	2年②英語A	【L】◇BASIC Tactics for Listening # OUP
	2年②英語B	【G】◇English Grammar For Students # 明石高専英語教育研究会
奈良	3年②英語A	【R, 科】◇The World of Science and Technology # 英潮社
	2年①英語L	【CAV】◇American Scenes
	3年②英語	【R, 文】◇Stories from Shakespeare # 英潮社
和歌山	3年②/④英語	【R, 異】◇Clearly Britain, Clearly Japan # 南
	3年②/④英語	【W】◇Cross Over - Communicative Writing Skills # 三
広島商船	3年②英語B	【W】◇Basic English for College Students # 弓
呉	2年③総合英語	【L】◇TOEIC Short Listening Course # S
宇部	3年②英語演習Ⅰ(a)	【R】◇Basic Skills in English # 成
		(b) 【E】◇総合基礎英語の徹底的研究 # 山口書店
	3年①英語演習Ⅱ	【E】◇標準英語重要構文 # 受験研究社
阿南	3年①/④英語総合	【R, 環】◇Living on the Planet Earth # 桐
詫間電波	2年②英語Ⅱ	【E】◇LINK UP 英語総合問題集 # 数
	2年①英語Ⅲ	【R, 環】◇The World of Animals # 成
新居浜	2年②英語2A	【E】◇Wing 2 # 桐
	3年②技術英語Ⅰ	【T】◇Enjoy Science # 朝
	3年①総合基礎演習	【E】◇Practice Work # 数
弓削商船	3年②/③英語Ⅲ	【G】◇Essential Grammar for Communication # 三
	3年①/③英語Ⅲ	【R, 異】◇World Topic Reading (Book 1) # 英潮社
久留米	3年①総合基礎英語	【E】◇高校総合英語 Forest # 桐
都城	1年②オーラル英語	【Q】◇英検3級全問題集 # 旺
	2年③英語	【Q】◇英検準2級英検テスト # 桐
		&◇工業英検4級問題集 # 日本工業英語協会
鹿児島	2年②英文法	【Q】◇英検準2級ペーパーワーク攻略実戦テスト # 桐
	3年③英語演習	(a) 【R, 異】◇America: The Culture and the People
		(b) 【R, 異】◇Britain OLD and NEW # 三
		(c) 【R, 異】◇Asian Crossroads # 成

3. 各高専のカリキュラム

3. 1 単位数（調査対象：全54国立高専）
付数字は本校に該当するもの
3. 1. 1 5年間の総単位数

[表1] 必修単位数

単位数	14	15	16	17	18	19	20
校数	3	0	7	16	21	6	1

必修単位数が最少の14である3校は、いずれも選択単位数が5～8と多く、逆に必修単位数が最多の19～20である7校は、いずれも選択単位数が0または1で、必修と選択の両者を合わせると、全体的にはバランスが取れている。

[表2] 必修+選択で履修可能な最多単位数

単位数	17	18	19	20	21	22	25
校数	1	14	16	13	5	3	2

必修と選択を合わせて最多の25単位を履修できる釧路と大分は、選択の枠数が多く、一人の学生が3～5年の選択だけで最大7～8単位を選択することも可能である。舞鶴も英語を選択できる枠が4・5年に4つ設定されている。

3. 1. 2 低学年の必修単位数

[表3] 1～3年

単位数	16	15	14	13
校数	9	13	27	5

[表4] 1～3年（学年別）

1年	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5
2年	6	6	5	5	5	4	4	6	5	5	5	4
3年	4	3	5	4	3	4	3	4	5	4	3	4
校数	7	1	2	10	9	6	2	1	1	12	2	1

いわゆる進学校や中堅の高校では、最低でも6+6+6=18単位を確保していることが多い上、さらに、大学受験のための英語学習にかけ時間も考慮すると、高専生との英語学習時間の差は歴然としていよう。

高専の中だけで見た場合、6-6-4または6-5-5による16単位が最多である。本校では6-4-4の14単位であるが、この低学年の2単位の差は大きい。カリキュラム一覧からもわかる通り、16単位の高専では、英語Ⅰ・Ⅱの単位数を増やして余裕を持たせる、英会話やオーラルコミュニケーションの授業を増やす、ライティングの授業を設けるなど、そのアドバンテージを生かした効果的なカリキュラム作りができています。そのようなカリキュラムを知ると、14単位の窮屈さがいっそうクローズアップされる。

[表5] 1～2年

単位数	12	11	10	9
校数	8	22	23	1

[表6] 1～2年（学年別）

1年	6	6	6	5	5	5
2年	6	5	4	6	5	4
校数	8	21	8	1	15	1

[表7] 1年

単位数	6	5
校数	37	17

[表8] 2年

単位数	6	5	4
校数	9	36	9

[表9] 3年

単位数	5	4	3
校数	3	37	14

上の表7～9を見ると、本校の2年での単位数の少なさが目立つ。1年と3年は高専としては標準的な単位数だが、その中間の学年での単位数の少なさは、本校英語教官の間でも英語指導上の悩みの種になっている。文法・英作文やコミュニケーション系科目も併置させながら、読解力や語彙力も十分に習得させるには、2年でわずか4単位というのは厳しい。

また、3年の4単位が複数科目に分割されずに

1科目で実施されていることも、時折議論の対象となる。ちなみに3年で4単位の高専35校の内訳は、4単位1科目が7校、2単位2科目が14校、3単位と1単位で2科目が11校となっている。単位数の少ない科目を多く作る弊害も考慮すると、どちらがいいとは判断しがたいものだ。

3. 1. 3 高学年の単位数

[表10] 4～5年

単位数	5	4	3	2	1	0
校数	1	18	17	14	0	4

4・5年での合計必修単位数の平均値は2.9であるので、本校の4単位というのはかなり多い方である言えよう。

[表11] 4年

単位数	3	2	1	0	#
校数	11	38	0	4	1

= 4～5年で
合計3単位履修

[表12] 5年

単位数	2	1	0	#
校数	16	12	25	1

4年では2～3単位の高専が圧倒的に多いのに対して、5年では全く実施しない高専が半分近くを占め、1単位のみ実施の高専と合わせると、全体の3分の2以上を占める。

3. 1. 4 選択単位数
(1, 2年での選択実施校は無し)

[表13] 履修可能な選択単位数の合計

単位数	8	7	6	5	4	3	2	1	0
校数	2	1	1	1	8	4	15	10	12

履修可能な選択単位数の平均値は2.2である。0または1単位しか選択できない高専が約4割もあるので、本校の選択単位数が少ないとは単純に言えない。しかし3～8単位の選択が可能な高専も3割以上にのぼっており、選択のヴァリエーションに富む高専も少なからず存在すると言える。

[表14] 学年別の履修可能な選択単位数
A. 選択枠が1学年につき最大1枠

3年				2						0				
4年	3	2	2	2		2	1	1	1	0				
5年	3	3	2	1	2	2	1		2	1	0	計		
校数	1	1	5	1	1	1	3	1	1	1	10	8	12	47

[表15] 学年別の履修可能な選択単位数
B. 選択枠が1学年につき最大2枠

3年						2								
4年	2+2	2or1+2			2+1	1				2+1				
5年	2+2	2or1+2or1	1+1	2+1	2+2					2+1計				
校数	1		1		1	1	1	1	1	1	1	1	7	

3. 2 低学年の授業内容
(調査対象：50の国立高専、松江・徳山・有明・大分を除く)

3. 2. 1 英語Ⅰ・Ⅱ

[表16] 学年別使用状況

1年	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ		Ⅰ&Ⅱ
2年	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ&Ⅱ		Ⅰ		
3年		Ⅱ	Ⅱ		Ⅱ	Ⅱ	
校数	36	6	3	2	1	1	1

[表17] 1年Ⅰ・2年Ⅱの36校の学年別単位数

1年Ⅰ	5	5	4	4	3	4	3	3	2	2	
2年Ⅱ	4	3	4	3	4	2	3	2	2	1	計
校 数	1	1	8	4	1	1	11	2	6	1	36

[表18] 1年Ⅰ・2年Ⅱの36校が3年次に履修する読解中心科目とその単位数

科目&単位数	R4	R3	R2	R4	R3	R2	R1	#
校数	5	5	5	3	4	4	2	8

R：検定教科書 R:検定外教科書 # = その他

英語Ⅰの教科書に最初の2年間を丸ごと費やしているのは、全国でも本校だけであるということが判明した。7割以上の高専は、1年で英語Ⅰ、2年で英語Ⅱの教科書を順次終わらせ、3年では

リーディングの検定教科書または大学一般教養レベルのテキストを使っている。

英語Ⅰ・Ⅱの教科書は本来どちらも標準単位数を4として作られているが、それをかなり下回る単位数でこなしている高専が少なくない。途中の数課を省略するのか、一課をハイペースで進むのか、またはその両方なのか。いずれにしても、その方法だと、早い時期に高いレベルまで到達できるかも知れないが、英語が不得手な学生には大きな負担になるのではないかな。あるいは、そうならないような効果的指導法があるのかも知れない。

[表19] 英語Ⅰの単位数

Ⅰ									
単位数	5	4	3	2	1	0			
校数	4	16	19	9	1	1			

[表20] 英語Ⅱの単位数

Ⅱ									
単位数	8	7	6	5	4	3	2	1	0
校数	1	1	1	1	14	18	10	2	2

[表21] 英語Ⅰ＋Ⅱの単位数

Ⅰ＋Ⅱ									
単位数	12	11	10	9	8	7	6	5	4
校数	1	1	0	3	12	5	13	2	7

[表22] 読解中心用教科書（Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳの一部）の単位数

Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ＋Ⅳ＋etc									
単位数	13	12	11	10	9	8	7	6	5
校数	1	5	4	5	11	11	3	7	1

1～3年で考えた場合、本校では読解に関しては、英語ⅠⅡの検定教科書に対する依存度がかなり高い。英語Ⅰと英語Ⅱの合計単位数では、50高専中で5番以内に入っているが、リーディングのテキストも加えると単位数はそれ程多くない。

3. 2. 2 リーディング

[表23] リーディング検定教科書の学年別単位数

R					
2年				2	
3年	2	3	4		計
校数	7	5	5	2	19

[表24] リーディング（検定外）の学年別単位数

R							
1年				3	1		
2年				2			1
3年	2	3	4		1	1	計
校数	6	5	3	1	1	1	18

低学年でリーディング（検定済と検定外を合わせて）専用のテキストを使う高専は35校にも上るのに対して、それを使わない高専は15校に過ぎない。

3. 2. 3 ライティング

[表25] ライティング検定教科書の学年別単位数

W						
1年		2		1		
2年	2	2		1	1	
3年			2			1
校数	4	3	3	1	1	13

[表26] ライティング（検定外）の学年別単位数

W				
2年		1		
3年	2	2	1	計
校数	3	1	1	5

ライティング（英作文）を独立した科目として実施している高専は18校で、予想通り少なかった。読解や文法や会話を優先すると、ライティングにまでは時間をとれないのかも知れない。

3. 2. 4 オーラルコミュニケーション

[表27] オーラルコミュニケーションA
検定教科書の学年別単位数

A			
1年	1	2	計
校数	6	2	8

[表28] オーラルコミュニケーションB
検定教科書の学年別単位数

B				
1年	2		1	
2年		1	1	計
校数	4	4	1	10

コミュニケーション重視の現行の指導要領の目玉科目として、高校では必修科目であるが、高専での実施状況はそれほどでもない。高専では、年間を通して毎週授業を持てる外国人教師が確保しやすいことが、その理由のひとつであろう。

[表29] リスニング（検定外）の学年別単位数

L				
1年	1	2	計	
校数	6	2	8	

3. 2. 5 英会話

[表30] 外国人教師による英会話の単位数

C N					
単位数	4	3	2	1	0
校数	1	6	20	13	10

[表31] 日本人教師による英会話の単位数

C J			
単位数	2	1	0
校数	5	7	38

[表32] 英会話（外国人教師）の学年別単位数

C N												
1年	1	1	1					1	2	2	2	
2年	1		1	1		1				2	2	
3年			1	1	1		2	1			1	計
校数	8	6	5	4	4	3	3	2	2	1	1	40

[表33] 英会話（日本人教師）の学年別単位数

C J								
1年	1	1		1		2		
2年		1	1			2		
3年				1	1		計	
校数	4	2	2	1	1	1	12	

高専の英会話の授業は、外国人教師単独によるものが圧倒的に多い。実施校数も8割にのぼっている。単位数的には2か1が多いが、中には1～3年まで毎年1単位ずつ、あるいは1年間に2単位を確保している高専も少数だがある。

外国人教師による授業が十分に確保できない場合の、日本人教師による英会話の授業は、検定教科書オーラルA・Bを使うものと、ここではC J

で表される一般の英会話教材を使うものに分けられる。

3. 2. 6 文法

[表34] 文法（検定外準教科書）の単位数

G							
単位数	6	5	4	3	2	1	# 計
校数	2	0	9	5	11	2	2 31

= 英語ⅠⅡの教科書と併用

かつてはリーダーとともに高校英語の両輪として、正式な文部省検定教科書を使って履修されていたが、英語教育観の変化により、指導要領から独立した科目としては消滅した。昔の検定教科書を受け継ぐ、俗に準教科書とも呼ばれるテキストは現在でも使われている。高専でも6割ほどで使用されているが、英語ⅠⅡの教科書と併用する高専も数校ある。

[表35] 構文・文法・読解等の総合問題集（大学受験出版社発行）中心の単位数

E					
単位数	4	3	2	1	計
校数	1	2	2	2	7

いわゆる受験英語の参考書や問題集的な作りのテキストであり、大学編入試験対策用などに使われているのかも知れないが、このようなテキストが副教材としてではなく、メインの教科書として使用されているのには少々驚かされた。

3. 2. 7 工業英語

[表36] 工業英語の単位数

T					
3年	2	#3	#2	1	計
校数	4	1	1	1	7

= 一部の学科のみ開講

今回調査したのは、英語科の教官が担当する工業英語の授業だけである。本校では専門5学科のうち2学科で必修、1学科で選択として工業英語の授業で行われているが、他高専でも同様の形をとっている場合の方が多いようである。

3. 3 高学年の授業内容

(調査対象：全54国立高専)

付数字は本校に該当するもの

3. 3. 1 授業分類

[表37] 授業分類別の実施科目数

※分類記号は170ページ参照

	R	CN	CJ	4S	T	R&L	E	Q	U	W
4年必修	43	12	7	9	6	6	5	2		2
5年必修	20	6	2	5	3	3	1	1	1	1
4年選択	7	4	5	1				3	3	1
5年選択	19	10	4	3	5	1	1	1	2	1
合 計	89	32	18	18	14	10	7	7	6	5

	L	CAV	R&U	R&W	Q&U	Ⅱ	その他	計
4年必修	1	2	2	1		2	7	107
5年必修	2	1		1	1		1	49
4年選択					1			25
5年選択	2						1	50
合 計	5	3	2	2	2	2	9	231

※例えば「4年必修 R&L=6」というのは、リーディングとリスニングの2冊のテキストを使用する4年の必修科目が、全国54の国立高専の中で6種あることを示す。

高学年で圧倒的に多い授業分類はリーディングであり、89種が行われている。リーディング+αという2本立てのテキスト使用もかなり見られる。また、英会話の授業確保に力を注いでいる状況は、低学年と同様である。低学年と異なる特徴として、4技能を統合させた授業（4S）の多さがあげられる。これは、授業での利用がしやすい総合的な作りの大学レベルの教材が、かなり出版されていることとも関わっているのかも知れない。

大学編入試験や資格検定試験対策の授業は、表37に出ている数としては意外に少ないが、主教材でなく副教材として使っている高専は、シラバスを読んだ限りでは相当数にのぼっている。

さらに本校と比較して大きく違うのは、日本人教師による選択の授業が非常に多いことである。選択75種のうち、外国人教師によるものは20%弱の14種に過ぎない。英会話だけでなく、読解力養成や試験対策など多方面に渡り、学生のニーズに答えようという姿勢を打ち出している高専も多い。

3. 3. 2 授業分野

[表38] 授業分野別の実施科目数

分 野	社 会 全 般	異 文 化	科 学 技 術	文 学	時 事 英 語	環 境 問 題	洋 画	洋 楽
4年必修	13	13	9	5	5	5	2	
5年必修	7	2	6	5	1	1	1	2
4年選択		3	1	5	2		1	
5年選択	3	5	7	4	6	2	1	2
合 計	23	23	23	19	14	8	5	4

※例えば「5年選択 洋楽=2」というのは、洋楽を中心的に扱うテキストを使用する5年の選択科目が、全国54の国立高専の中で2校あることを示す。

上の表は主に、授業分類上でのR・4S・CAVの3分類からとった内容分野別の集計である。工業英語・英会話・試験対策などに分類される授業は含まれていない。

また教材が外国のことを扱ったものでも、日本との文化的相違という視点からは扱われていないものは、「異文化」でなく「社会全般」とした。新聞記事の体裁をとる英文テキストは、トピックが何であっても「時事英語」とした。

3. 3. 3 全クラス統一でないテキスト採択

[表39] 同一の必修科目でもクラスにより異なるテキストが使用される場合（外国人授業を除く）

種類	1	2	3	4	5	
4 年	16	12	10	1	2	41
5 年	12	4	3	3	1	23

※例えば「5年4種類=3」というのは、5年の必修科目でクラスごとに異なる、4通りのテキストが使われており、それが3校あることを示す。

全クラス統一のテキストを使っているのは半数強であり、予想以上に統一しないで自由にテキストを採択していることがわかった。また、1名の教官で全クラスを担当している場合でも、クラスによって異なる2～3種類のテキストを使用している高専もあった。

3. 4 ドイツ語のカリキュラム
(調査対象：全54国立高専)
付数字は本校に該当するもの

[表40] 必修と選択の実施状況

方 法	必+選	選のみ	必のみ	実施せず
校 数	3 0	1 5	9	0

調査の結果、ドイツ語の授業を全く実施していない高専は皆無であることが判明した。だが、必修をなくして選択のみで実施している高専が15校あることは、最近の傾向として注目に値する。

[表41] 必修+選択で履修可能な最大単位数

単位数	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
校 数	1	0	1	3	14	26	6	3	0	0

[表42] 必修単位数

単位数	5	4	3	2	計
校 数	1	10	16	12	39

本校は、必修のある高専の中では必修単位数が最少である。全国的には3～4単位を履修する高専が多い。しかし選択も合わせた履修可能な最大単位数で見ると、本校は6単位の履習が可能であり、これは全国的に見てもかなり多い。

また東京は、必修5単位と選択4単位を合わせると、最多の9単位を履修することも可能である。9単位も履修すれば、第2外国語とはいえ相当のレベルに達するのではないだろうか。

[表43] 学年別必修単位数

2 年	2	2	2							
3 年	3	2	1	3	2	2				
4 年					1	4	3	2	2	2
5 年									2	1
校数	1	1	1	1	5	2	1	10	7	8
									2	39

本校では3年のみで履修するが、全体としては70%以上の高専で4～5年の高学年で行っていることがわかる。特に選択履修のない高専では、ほとんどが4～5年の履修となっている。

[表44] 必修のみ実施校の必修単位数
[表45] 必修のみ実施校の学年別必修単位数

単位数	4	3	計
校 数	7	2	9

3 年			2	
4 年	2	2	1	
5 年	2	1		計
校数	7	1	1	9

[表46] 履修可能な選択単位数の合計

単位数	4	3	2	1	0
校 数	14	4	23	4	9

[表47] 学年別の履修可能な選択単位数

3 年	2									
4 年	2	4	2	2	2	1				
5 年				2	1	1	2	3	2	1
校数	1	1	4	12	3	3	2	1	13	5
										45

[表48] ドイツ語を含む外国語のみの選択必修

外国語	E	C	F	E&F	E&C	R&C	E&C&K	F&C&S	計
校 数	7	2	1	3	2	1	1	1	18

外国語のみの選択必修では、英語を絡ませない高専が5校ある（それ以外に、ドイツ語も英語も絡まない場合もあろう）。つまり、英語以外に何か必ずもう一つの外国語を学ばせようということだろう。

[表49] 選択のみ実施校の学年別の履修可能な選択単位数

3 年	2						
4 年	2	2	2	2			
5 年			2	1	2	1	計
校数	1	1	9	2	1	1	15

[表50] 選択のみ実施校のドイツ語を含む外国語のみの選択必修

外国語	E	C	F	E&F	R&C	F&C&S	計
校 数	4	2	1	1	1	1	10

4. まとめ

本校の一般教科では現在、カリキュラム再検討の話し合いが進行している。これは、数年後に中学と高校で施行される新学習指導要領への対応というだけでなく、もっと幅広い視野からのカリキュラム見直しを図るものである。その中で英語科が、平成12年9月に一般教科カリキュラム検討委員会で提示した改訂試案は次の通りである。

国際化や情報化が叫ばれる21世紀の社会を生き抜かなければならない学生たちにとって、どのような英語力が必要とされるのか、またそのために高専ではどのようなカリキュラムを編成して教育すべきなのかを、文部省の新指導要領も参考にしながら検討した。

まず本校の英語教育の目標を、教養的英語力の養成から実用的英語力の養成へと明確にシフトチェンジする。この場合の実用的英語力とは、「読む」「書く」「聞く」「話す」の基本4技能に渡る広い意味でのコミュニケーション能力のことであり、またコミュニケーションの基盤となる異文理解（国際理解）も含んでいる。

この目標に基づいて、次にあげる3点を英語科カリキュラム全体の柱とする。

(1)多量の英文を聞いてリスニング能力を高めるとともに、口頭で相手に情報や自分の考えを伝達する能力も養う。

(2)一定量のまとまった英文を、情報として正確かつ迅速に読み取る力を高める。（十分な語彙力や文法力に裏打ちされ、工業技術に関する英文も理解できる読解力）

(3)相手に伝達すべき情報を、自分の意見や感想も交えて、英語で正確に書く力を高める。（書けることは話せることにも通じる。英文を作るという点では、両者同じなので）

以上に述べた全体方針を実現させるため、本校の英語科カリキュラムを次のような大枠に沿って再編成したい。

①低学年（1～3年）《必修科目の質と量の充実》現行カリキュラムの、特に2・3年生が各4単位という時間配当では、4技能に渡る十分な基礎力（中級レベルに繋げられる発展性のある基礎力）を獲得させることは難しい。また、新学習指導要領での一層のコミュニケーション重視への対応に加えて、高専特有の工業技術英語習得の基礎となる読解力養成も、依然として必要である。従

って、低学年での現行以上の単位数の確保は不可欠である。具体的な対策としては、コミュニケーション系科目の強化と、自己表現力をつけるライティング科目の新設、また多読を十分に取り入れたリーディング科目の充実が求められる。②高学年（4・5年生）《必修科目の削減と、日本人教官による選択クラスの開設》必修科目の比重を低学年に移す代わりに、高学年では英語学習に対して意欲的な学生（大学編入試験や各種資検定試験を目指す学生）を対象とする選択クラスを日本人教官により開設し、外国人教師による選択英会話クラスと併存させる。

この改訂試案の作成は、今回の全国高専カリキュラム調査とはほぼ同時期に進められたため、相互に非常に参考になる部分が多かった。

その一例をあげれば、本校では低学年（特に2学年）の英語単位数が少ないため、基本がしっかりと身につかず、4・5年生の授業で学年相応のテキストを使っても、ついて来れない学生が少なくないという問題が生じているのだが、この問題意識を持って他高専のシラバスを読んでみると、低学年に多くの単位数をかけて、高学年は必修を減らす代わりにバラエティーに富んだ選択科目を用意している所が相当数あった。

その他、今回のレポートでは紹介しきれなかったが、各高専のシラバスを隅から隅まで読み込むと、カリキュラムやシラバスに様々な工夫を凝らしている高専が少なくないことがよくわかる。

最後に、単位数を増やして各科目の充実も図りより良いカリキュラムを組めば、それで即うまくいくという話では勿論ない。冒頭にも述べたが、マクロな立場からのカリキュラム検討と共に、ミクロな立場からの教育実践の方法が重要なのは言うまでもない。

シラバスの文中には、担当教師の学生に対するメッセージや当該授業に対する決意が示されていることも多い。その中には、私たち教師をハッとさせるようなコメントも含まれている。私たちの日頃の授業方法や授業への心構えを反省させられたりもする。次回は、このシラバスの中身に踏み込んだ報告をしてみたい。

参考文献

- ・全国の54国立高専と4公立高専のシラバス
(平成12年11月30日受理)